



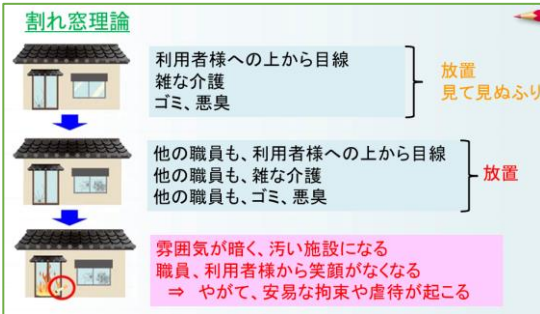
- ・日本福祉人財開発協会（JAWEC）の活動を抜粋して紹介しています
- ・お役立ち情報を掲載しています

今月の研修紹介



12月のA社様の研修は「心理学に学ぶ」というお題で開催しました。日頃の人の行動は、けっこう心理的に、ある意味「自動的に」行ってしまうことが多くあります。また、なんとなく分かっていることも、研修として学ぶことで普段から意識して行動することも可能になります。

例えばなんとなく書いている「ヒヤリハット」の報告書も、「ハインリッヒの法則」を意識すれば、300のヒヤリを減らすことで重大な1件の事故をなくすことができるという意識で、再発防止に取り組むことができますようになります。



いろいろなコミュニケーションや職場環境も心理学的な考察で説明もつきます。割れ窓理論では、雑な介護や汚い環境を見ぬふりをすると、だんだんと悪い環境になっていきます。昔、「腐ったみかんの方程式」なんてドラマの中の話もありましたね...

職員のみなさんがモチベーションを維持し、良い職場環境を作っていくために、今後もいろいろ面白い研修を行っていく予定です。

今月の相談事例

今月も多くの相談を頂きました。今回は複数の介護事業を行っているB社様からの相談で、「経営者自身が、管理者や様々な業務をやっていて忙しく、社員さんの離職が続いていてどうしたらよいか？」という内容でした。無料相談を行っているところのような相談が多くあります。離職率を減らす対策として「逆転満塁ホームラン」はありません。まずは経営者様のルーチン業務を減らすことから始めます。そして経営方針の見直し・ルール作り・管理者育成の筋道を立て、経営者様が舵取りをするだけで会社が成長できる「仕組み化」を進めます。

JAWECは、この仕組み化を経営者様や幹部の方と共に創り上げる支援を行っています。

無料資料は右のQRコードからご覧下さい！



<https://welsemi.com/shikumidl>

業界情報

■ 介護サービス事業者経営情報データベースシステム

全ての介護事業所は、毎会計年度ごとに経営情報を都道府県知事に報告しなくてはならなくなりました。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください
→ <https://www.mhlw.go.jp/stf/tyousa-bunseki.html>



令和7年1月6日（月）13時よりシステム運用開始

■ 令和6年度補正予算

2024年12月17日、令和6年度補正予算が成立致しました。
介護職員1人あたり5.4万円規模の一時金を支給する新たな補助金をめぐり、厚生労働省は申請書類を処遇改善加算と一体化する方針を示しました。

詳しくは今後発表される予定です。



日本福祉人財開発協会

日本福祉人財開発協会支援メニュー

楽々研修パック

法定研修や訓練、委員会を協会講師主導で行います。
月に1回、約45分の内容で、Zoomや現地研修により、リアルタイムで実施します。人間スキル向上、職場風土の改善などを目的にしたセミナーも年間計画に入れることも可能です。

各種相談対応

福祉事業を行っている、以下のような様々なお困りごとが経営者様や管理者様に襲い掛かってきます。
当協会では、無料相談から始まり、事業者様の全てのお困りごとに対応できるサービスを提案しております。

お問合せ・お申込みはこちらまで ☎

